



たんぽぽ組だより



〈8月号〉

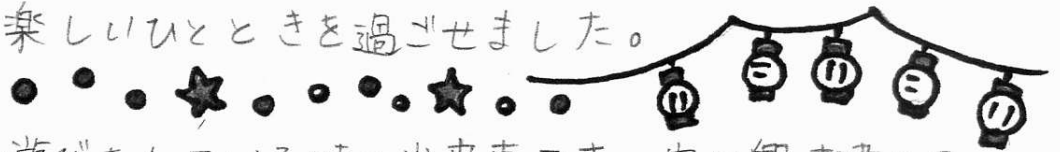
令和4年8月22日

ときわ保育園

担当:京坂

まだまだ暑さが厳しい日々ですが、真夏を感じさせるようなセミの鳴き声にも負けない位元気いっぱいの子ども達です。

先月行なわれた夏まつりでは、いつもと違う雰囲気にもウキウキな様子の子ども達。ホールへ行ってかき氷やわたあめを渡すと、「冷たい」と言ってお顔をしかめたり、「おいしい!」と満面の笑みを浮かべていました。ヨーヨーすくいでは、張り切ってポイを水の中に入れると「赤いの取れた。」「僕はピンク!」と言い、真険な表情から一気にはじけるような笑顔に変わり、夏らしい楽しいひとときを過ごせました。



さて、先日戸外遊びをしている時の出来事です。虫に興味津々の子ども達は動かなくなったセミにも関心が高く、皆で輪になりすぐに観察を始めていました。次第にたくさんの蟻が群がり「何してるのかな。」と疑問を持つ子の姿も見られます。保育者が、「蟻さんは、自分たちのごはんにできるか考えてるのかな。」と言うと、シャベルや指でつつきたいのを少し我慢しつつ観察を続けていました。



遊びを通して虫との関わりを経験する中で、子ども達の疑問と大切に受け取めながら、自然の在り方や触れ合い方について考える機会を持つようにしていきたいです。

